

「育て、いしかり UMIBE っこ！海と生き物、川をつながり発見事業」

作成：特定非営利活動法人いしかり海辺ファンクラブ

<スライド 2>

「石狩海岸の自然」

- ・当会が活動をしている自然環境の紹介。
- ・石狩海岸は、札幌から北へ約 30 キロの石狩川河口部に位置し、砂浜、海岸草原、海岸林が連続した状態に残る全国的にも数少ない砂丘海岸である。

<スライド 3>

「目的」

- ・親子向け自然体験活動の活動目的の紹介。
- ・子供の頃から石狩の自然に親しみ、愛着をもつ環境作りを通じて、将来の石狩海岸の保全を担う人材を育成することを目的としている。
- ・今年度は、海、生き物、川をつながりテーマに石狩川上流部の自然環境を含め、総合的な学びと自然体験活動を行う予定。

<スライド 4>

「実施体制」

- ・ 家族単位の会員制で活動を行っている。
- ・ 幼児から高校生ままで在籍。
- ・ 遊びの活動と、植物や昆虫などを継続的に調べる活動を合わせたプログラム作りをしている。

<スライド 5>

「活動内容」

- ・ <海辺の自然環境と生き物のつながりを学ぶ自然体験活動>では、生き物の観察と生態の考察から石狩海岸に生息する理由やその関わりを考える。8月に行う夜の生き物探しではコウモリを、9月の昆虫探しでは海岸草原に生息する昆虫を調べる。
- ・ <海と川をつながり学ぶワークショップ>では、石狩海岸の自然の成り立ちに焦点を当てた活動を行う。

※スライド 6～スライド 9 は、各活動の詳細

<スライド6>

「夜の生き物探しと海遊び」

・実施日：8月（2日間）

・内容：夜の石狩海岸草原でコウモリを探す。また、海辺の安全講習を行い、海辺の危険とその対処方法を学ぶ。

・協力：NPO 法人エンヴィジョン環境保全事務所 他

<スライド7>

「海岸草原 昆虫探し」

・実施日：9月

・内容：海岸草原に生息する昆虫探しとその生態を学ぶ。昆虫標本の作成と環境との関わりが分かるようなポスター作成を予定。

・協力：小樽市総合博物館

<スライド8>

「石狩川河口で琥珀探し」

・実施日：7月

- ・内容：石狩川河口部で琥珀を探し、海と川をつながり进行を考察する。他に、石狩海岸の地形の成り立ち、漂着物等に関して学ぶ。

- ・協力：いしかり砂丘の風資料館

<スライド9>

「石狩浜の砂はどこからくるの？石狩川流域岩石調査」

- ・実施日：10月

- ・内容：石狩海岸の特徴である砂丘は砂でできているが、その砂はどこから運ばれて来たのか、上流部の岩石を収集し、調べる。これまで、石狩浜周辺で活動を行って来たが、今年度は石狩川中流部・上流部までさかのぼり、より広い視点から学びを深めたいと考える。